

7/13(土) 13:00~16:30

韓日若手農業者国際事例

報告カンファレンス

@拓殖大学北海道短期大学

時間 7月13日(土) 13:00~16:30終了予定

会場 拓殖大学北海道短期大学 101教室
(〒074-0015 北海道深川市メム4558)

定員 制限無し

参加費 一般500円/学生無料 ※当日現金受付のみ

主催 (公社)全国愛農会・韓国正農会/共催:拓殖大学北海道短期大学

運営協賛 宮本英基金/株式会社Kalm角山
※順不同 里山畜養株式会社/添田農園gracegarden

後援 深川市、北海道

問い合わせ 愛農会会長:飯尾裕光(hiro@rinnesha.com / 090-2647-1794)
愛農会事務局(ainouhonbu@gmail.com / 0595-52-0108)

申込はこちら



—— 韓日若手農業者国際事例報告カンファレンスとは? ——

韓国の若手農業者と日本の若手農業者が、いまの農業について熱く語り、意見交換する国際交流カンファレンスです。農業も国際的な視野が必要となり、地球規模で急激に変化する現状をどう捉え、どんなチャレンジをしているのか韓国と日本の「今」を話し合います。

—— 講演内容 ※内容は予告なく変更する場合があります。 ——

基調講演 (13:15~14:15)

「北海道の有機農業の現状と課題」 北海道有機農業協同組合:小路健男組合長

「韓国の有機給食は有機農家をどう支えたか」 アジア農業農村研究院院長:キム・キフン

若手農家報告発表 (14:25~15:45)

「韓国若手農業者の現状と課題」 韓国若手農業者組合代表:カン・スナ ほか一名

「有機農業を实践し学ぶ愛農学園農業高等学校の今」 愛農学園農業高等学校 ほか一名

「持続可能な農業を支える拓殖大学北海道短期大学」 拓殖大学北海道短期大学 学生報告

後援・協賛について

今後必要不可欠となる、みらいの農業を支える若手農業者の育成と国際的な視座を醸成し、希望溢れる国際感覚を育成するための研修にご理解とご支援をいただきたく後援及び協賛のお願いをしております。

ご賛同いただける場合、会場配布資料に協賛者名を掲載させていただきます。

※掲載方法は口数順に、お名前だけの掲載になります。

※簡易な掲載になりますが、ご理解をお願いいたします。

※集まった協賛金は、運営費及び若手参加者の渡航滞在費補助などに使用します。

協賛内容 50000円/1口

韓日若手農業者国際交流研修in北海道 実行委員会代表:飯尾裕光